

第 54 回 運転管理検討会 議事録

1. 開催日時：2024 年 1 月 25 日（木）10 時 00 分～12 時 30 分
2. 開催場所：一般社団法人 日本電気協会 4 階 C 会議室（Web 会議併用）
3. 出席者：（順不同，敬称略）
出席委員：坂元主査(原子力安全推進協会)，近藤副主査(東京電力 HD)，
阿部(四国電力)，池本(北海道電力)，奥村(中部電力)，
加藤(BWR 運転訓練センター)，上都(東芝エネルギーシステムズ)，川越(関西電力)，
君和田(電源開発)，迫田(原子力発電訓練センター)，吉岡(北陸電力)，
橋本(日立 GE ニュクリア・エンジニア)，東本(日本原子力発電)，松本(中国電力)
(計 14 名)
代理出席：葛西(東北電力，佐々木委員代理)，廣瀬(九州電力，山下委員代理)
(計 2 名)
欠席委員：梅谷(三菱重工業) (計 1 名)
常時参加者：杉本(四国電力) (計 1 名)
説明者：熊倉(原子力発電訓練センター)，品川(中国電力) (計 2 名)
オブザーバ：なし (計 0 名)
事務局：梅津，田邊（日本電気協会） (計 2 名)
4. 配付資料
資料 No.54(1)-1 運転管理検討会委員名簿（案）
資料 No.54(1)-2 運転管理検討会委員名簿（案）（日程調整）
資料 No.54(2) 第 53 回 運転管理検討会 議事録(案)
資料 No.54(3)-1 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程（JEAC4804）の改定について
資料 No.54(3)-2 「JEAC4804-202X 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」改定案
資料 No.54(3)-3 「JEAC4804-202X 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」新旧比較表
資料 No.54(3)-4 JEAC4804 改定案（中間報告）に関する運転・保守分科会から頂いた意見等
資料 No.54(3)-5 JEAC4804 改定案（中間報告）に関する原子力規格委員会から頂いた意見等
資料 No.54(3)-6 規格制改定時に対象とした国内外の最新知見とその反映状況
資料 No.54(3)-参考 コメント・修正リスト
資料 No.54(4)-1 2024 年度各分野の規格策定活動（運転・保守分科会）（案）
資料 No.54(4)-2 原子力規格委員会 運転・保守分科会 2024 年度活動計画（案）
5. 議 事
事務局より，本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後，主査の挨拶があり，その後議事が進められた。

(1) 代理出席者，常時参加者，説明者，オブザーバ，委員定足数，配付資料の確認

事務局より代理出席者 2 名の紹介があり，代理出席を認めるかについて，分科会規約第 13 条（検討会）第 7 項に基づき，主査の承認を得た。定足数確認時点で，委員総数 17 名に対して出席委員数は代理出席者も含めて 16 名であり，分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項に基づく決議に必要な委員総数の 2/3 以上（12 名以上）の出席が確認された。その後，下記常時参加希望者の紹介があり，分科会規約第 13 条(検討会)第 8 項に基づき，常時参加者として承認するかについて，分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づき決議の結果，特にコメントはなく，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

・常時参加希望者 杉本 氏（四国電力）

説明者 2 名の紹介の後，事務局より，資料 No.54(1)-1 に基づき，下記委員の変更があるとの紹介があり，委員候補については，分科会規約第 13 条（検討会）第 4 項に基づき，次回運転・保守分科会で承認予定であるとの紹介があった。

・委員退任 迫田 委員（原子力発電訓練センター） ・委員候補 熊倉 氏（同左）

その後，配付資料の確認，退任委員及び委員候補の挨拶があった。

(2) 前回議事録の確認

事務局より，資料 No.54(2)に基づき，事前に確認頂いている前回議事録の紹介があり，正式議事録にすることについて，分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項に基づき決議の結果，特にコメントはなく，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(3) JEAC4804 改定について

坂元主査より，資料 No.54(3)シリーズに基づき，JEAC4804 改定について説明があった。

JEAC4804 改定案を，本検討会における意見を反映したうえで運転・保守分科会に上程することについて，決議の結果承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 資料 54(3)-3 P39 の図 1 だが，規格作成の手引きでは「グレースケールもしくは白黒」とある。図の視認性が著しく悪くならないのであれば，グレースケールで統一した方が良い。
- ・ これまでの改定では，最新の 2021 年版のみカラーで，その前はグレースケールであった。
→ 他の規格との整合性も考慮し，図 1 はグレースケールとする。
- ・ 資料 54(3)-3 P6 の 1)インストラクタ 2)の記載について，「シミュレータによる」がどこまでを修飾しているか不明確であるため，後ろに「，」を追記すべき。
→ 拝承
- ・ 資料 54(3)-3 P31 の a)において，「～で使用するシミュレータ」を削除しているが，本教育・訓練は全てシミュレータにより実施するように思われるので，戻した方が良い。
- ・ a)の「ただし」以降の記載「重大事故を除くものについては JEAG4802-2002 を適用できる」とあわせ，「JEAC4805-2022 を適用するものとする」ではどうか。
→ 「本教育・訓練で使用するシミュレータは JEAC4805-2022 に適合するものを使用する」

と修文する。

- ・ 資料 54(3)-3 P39 の 2 ポツ目, 「受験申込, 申請書類様式, 試験方法及び判定基準, 年間スケジュール等」と記載してしまうと範囲が狭くなっているように思う。
→ 範囲を狭めないよう, 箇条書きへの修正は取りやめ, 項目の接続方法のみ修正する。
- 資料 54(3)-3 P34 に誤記 (誤: 終了→正: 修了) があるため, 修正すること。
- 資料 54(3)-5 No.4 については, 変更案 1 を採用する。
- ・ 関連法規について, 改正はされているが未施行のものもある。基準を明確にすべき。
→ 本検討会時点で施行済のものを記載することとする。
- ・ 今回の意見を反映した JEAC4804 改定案を, 運転・保守分科会に上程することについて決議を取りたいと考える。

- 特に異論がなかったため, 今回の検討会での意見を反映した JEAC4804 改定案を, 運転・保守分科会に上程するかについて, 分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づいて挙手にて決議の結果, 出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(4) 2024 年度活動計画について

坂元主査より, 資料 No.54(4)-1 及び資料 No.54(4)-2 に基づき, 2024 年度活動計画について説明があった。

2024 年度活動計画案を, 本検討会における意見を反映したうえで運転・保守分科会に上程することについて, 決議の結果承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 資料 No.54(4)-1 の JEAG4802 について, 原子力学会「原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準」の確認を削除しているが, 本件は運転・保守分科会の所掌であり, 本検討会で削除を決めることはできないと考える,
→ 本記載は残すこととする。
- ・ 資料 No.54(4)-2 の JEAG4802 について, 2023 年度活動実績を追記すること。
- ・ 資料 No.54(4)-2 の JEAC4805 について, 中長期活動計画に最新の ANSI/ANS との比較, 確認を追記すること。
- ・ 資料 No.54(4)-1 の JEAG4802 について, 定着を図るという記載しかない。資料 No.54(4)-2 の JEAG4802 の記載や他規格とあわせ, 必要な時期に改定するという記載を追記すること。
→ 以上 3 点について拝承。
- ・ 今回の意見を反映したものを, 2024 年度活動計画として運転・保守分科会に上程することについて決議を取りたいと考える。

- 特に異論がなかったため, 今回の検討会での意見を反映した 2024 年度活動計画案を, 運転・保守分科会に上程するかについて, 分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づいて挙

手にて決議の結果，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(5) その他

次回運転管理検討会については，3 月度の原子力規格委員会後に日程を調整する。

以 上